



地域での取り組み

学校や家庭に加え、地域が一体となって、子どもたちを育てるため、様々な取り組みを行っています。

地域全体で学校の教育活動を支援するため、「地域コーディネーター」を市内小中学校22校に配置しています。

「地域コーディネーター」は、学校側が手伝ってほしいという希望と、学校活動を支援したい地域の方々を橋渡しする役割を担っています。具体的な支援活動としては、地域の方々に、授業の補助や夜間パトロール、校内美化活動などを行ってもらっています。



また、地域の方々が指導者となつて、小学校の夏休みの宿題をみたり、水泳教室や芋ほり体験などを行っている地域もあります。

他にも、子どもたちに働くことへの興味を持ってもらうため、地域事業者の協力のもと、職業体験なども行っています。

子どもたちの社会性や「生きる力」などを育むため、「地域と連携した教育」が重要となってきます。

